

東北大学病院 化学療法センター

平成 26 年 2 月 1 日発行

Contents

- P1 ごあいさつ
- P2 平成 25 年度上半期の化学療法センター実績報告
- P3 ボルテゾミブ (商品名: ヘルケイド®) 皮下注射の実施取り組み
- P4 化学療法ホットな話題

News
Letter
No.13

回光

えこう

*ごあいさつ

化学療法センター看護師長 松田 千恵子



昨年 4 月に配属となり、早 1 年がたとうとしています。この 1 年、当センターの体制を経験し、改めてチーム医療の重要性を再認識しました。患者様が安心して治療を受けるためには、何よりも医療者間のチームワークは必須です。

現在、各診療科の医師・外来看護師・化学療法センター看護師間で定期ミーティングを行っています。顔を合わせた話し合いは、時に学びの場ともなり、大変有意義な時間となっています。現在 7 診療科と実施しており、今後も拡大を図っていく予定です。また、ここ数年で抗がん剤の治験件数も増加しています。治験についても、スタートアップミーティングへの参加や治験センターとの事前打ち合わせを行い実施しています。他職種が協働することの意味は、相手をよく話し合うことと言われています。常に、医師、薬剤師と情報共有を行い、疑問があればすぐに連絡を取り合い、また、他職種とも連携を図りながらより安全な治療の提供を目指しています。

外来治療は、日常生活を営みながら治療が受けられる一方、従来は入院治療で医療者が対応し解決していた様々な問題を、患者様自身が対処しなければならないことがあります。アレルギーや有害事象については、治療前のオリエンテーションや治療開始時に説明を行い、その予防と対応に努めています。血管外漏出時は、翌日患者様に連絡をとり、症状の確認を行っています。患者様自身が、副作用の出現の程度やその対処法についてより具体的にとらえることが出来るよう、働きかけることも看護師のサポートの一つです。セルフケア獲得という患者様のニーズに応えるために、毎日実施している薬剤師とのミーティングを通して、薬剤の知識の向上にも努めています。

新たな薬剤の開発、副作用のコントロールのための支持療法や制吐剤の開発など、医療環境は大きく変化しています。その中で看護師は、患者様のニーズに応えるために何が求められているのかを常に模索しながらさらに、チームの一員としてその役割を担えるよう今後も取り組んで参ります。

外来化学療法センター開設から今年で 10 年になります。これまでの 10 年、そしてこれからの 10 年を考えると、まさに今が大きな季と思います。今日も「お待ちせ致しました。○番でお待ちの方」の看護師の呼び声で治療が始まります。

これからも化学療法センターは、患者様に安心して治療を受けていただけるよう努めて参ります。今後とも、関係各位の皆様のご協力を宜しくお願い申し上げます。



*平成25年度上半期の化学療法センター実績報告

薬剤部 化学療法支援室 田所 里沙

1. 処方箋枚数

平成25年4月から9月までに、化学療法センター調剤室において注射剤混合調製を行った処方箋枚数は、5,687枚(月平均948枚)でした。診療科別にみると、腫瘍内科、乳腺・内分泌外科の処方箋枚数が多く、各月とも2診療科で約半数を占めていました(図1)。また、上半期の総処方箋枚数は、昨年度の同時期と比較して、400枚(月平均67枚)増加しました。

2. プロトコール別処方箋枚数(上位10種)

化学療法センターで、平成25年度上半期に使用頻度の高かった10種のプロトコールを図2に示しました。関節リウマチトシリズマブ療法の処方箋枚数が330枚と最も多く、次いで胃癌毎週パクリタキセル療法287枚、クローン病インフリキシマブ療法208枚、膵癌ゲムシタピン療法204枚、大腸癌ベバシズマブ・FOLFIRI療法183枚、胆道癌ゲムシタピン療法164枚、関節リウマチアバタセプト療法149枚、乳癌トラスツマブ単独3週毎療法148枚、乳癌毎週パクリタキセル療法134枚、卵巣癌パクリタキセル・カルボプラチン療法134枚。

204枚、大腸癌ベバシズマブ・FOLFIRI療法183枚の順となりました。関節リウマチやクローン病の治療で使用される生物学的製剤(トシリズマブ注、インフリキシマブ注、アバタセプト注など)の今年度上半期の処方箋枚数は1,011枚であり、昨年度同時期より160枚増加しました。

3. 疾患別患者数

平成25年度上半期の化学療法センター利用患者数は999人でした。このうちの708人が癌患者で、残りの291人が関節リウマチやクローン病などの患者でした。

癌種別では、乳癌138人(19%)が最も多く、次いで大腸癌106人(15%)、卵巣癌85人(12%)、膵癌60人(8%)であり、これらの4種で全体の約50%を占めていました(図3)。ちなみに複数の癌種に関する治療を受けた患者は9人でした。

図1 平成25年度上半期の処方箋枚数

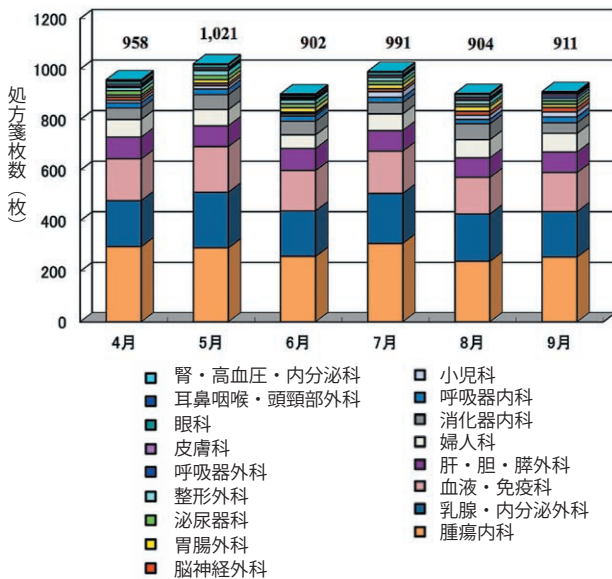


図3 平成25年上半期の癌種毎の患者数

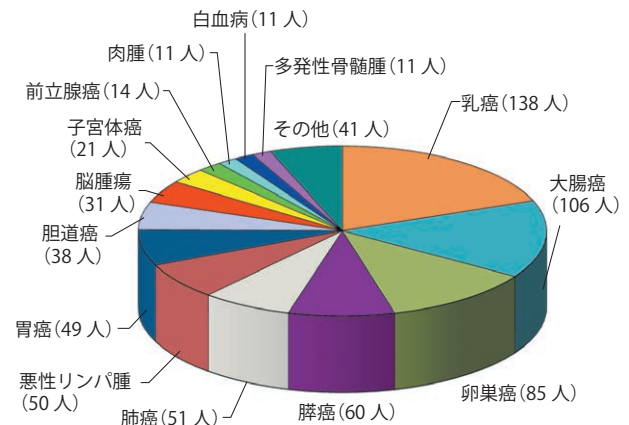
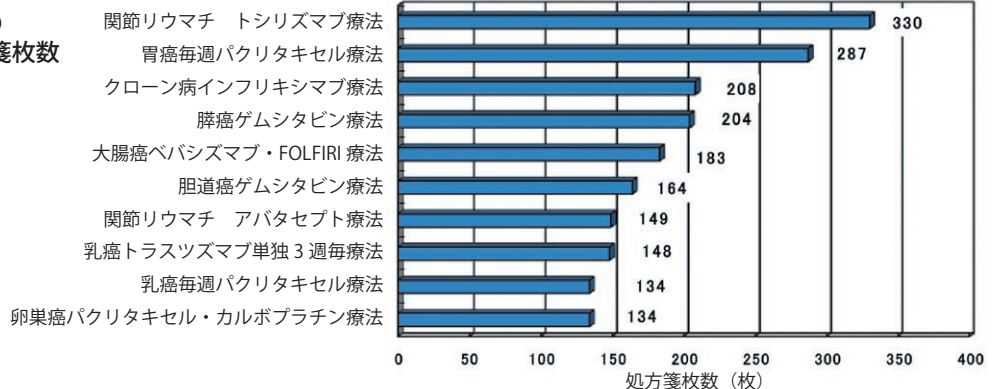


図2 平成25年度上半期のプロトコール別処方箋枚数(上位10種)



*ボルテゾミブ(商品名:ベルケイド®)皮下注射の実施取り組み

看護部 鈴木 綾子

化学療法センターでの運用開始

ボルテゾミブ(商品名:ベルケイド)は多発性骨髄腫に使用される分子標的薬で、初発だけでなく、再発及び難治性の多発性骨髄腫にも有効であることが報告されています。

従来、静脈内への投与であったボルテゾミブですが、日本では2012年12月から皮下注射が可能と改訂され、化学療法センターでも2012年1月から医師による皮下注射の運用開始しています。また、2013年8月からは、化学療法センター所属の看護師に限り看護師による皮下注射が許可されました。実施にあたっては、スタッフ教育としてボルテゾミブの知識習得と共に当該診療科と申しあわせ事項・運用を取り決めた上で開始しています。

ボルテゾミブ皮下注射時の注意点

ボルテゾミブを皮下注射する部位は、腹部と大腿部が推奨されています。ガイドラインには、図のように腹部と大腿部の8カ所の順番を毎回変えて皮下注射することが推奨されています。

同じ部位にボルテゾミブの皮下注射を繰り返すと、皮下脂肪組織の

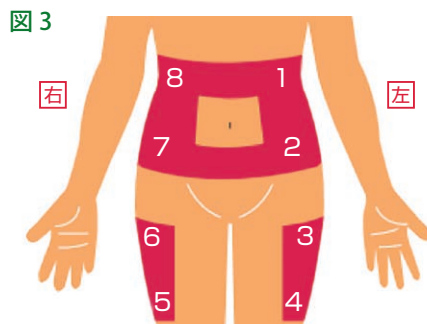


図3

萎縮や皮膚の硬結をきたして薬液の吸収が悪くなり十分な薬効が得られなくなります。また、皮膚の炎症が起こる可能性が高くなります。

患者様の希望に応じて、腹部のみに皮下注射を実施するなどの対応もしています。

皮下注射による皮膚反応

ボルテゾミブの皮下注射部位の反応として発赤があります。写真のように、数日経過しても後が残ることがありますが、可逆性であり徐々に発赤は薄くなっていきます。痛みや発熱を伴い、重症化した例も報告されています。症状の状況に応じてコルチコステロイド(外用クリーム)等の処置を行います。重症化を防ぐために注意深い観察を行うことが必要です。

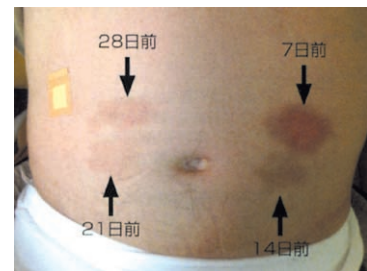


図4 写真はベルケイド適正使用ガイドより抜粋

*化学療法ホットな話題

▶素朴な疑問 Q&A コーナー

●患者さんからよく聞かれる質問に
医師、看護師、薬剤師が答えます。

医師



Q. 化学療法中にインフルエンザの予防接種を受けていいですか？



A. インフルエンザワクチンの接種は、がん薬物療法を受けている患者でもインフルエンザや肺炎の罹患率を低下させることが報告されていますので、推奨されます。しかし、1週間以内にがん薬物療法を受けている患者では、ワクチンの効果が低くなるという報告もあることから、治療後7日以上経過した後の接種が望ましいと思われます。



Q. がんの代替療法に興味がありますが、受けていいでしょうか？



A. 世間にはさまざまな補完代替医療と呼ばれるものが氾濫しています。少し前になりますが、2006年に厚生労働省癌研究助成金「がんの代替療法の科学的検証と臨床応用に関する研究」班で、がんの補完代替医療ガイドブックを作成しております。インターネットで閲覧が可能です。その中で本邦で使用されている頻度が高い、アガリクス、プロポリス、AHCC(Active Hexose Correlated Compound)、サメ軟骨、メシマコブの5つについて文献的検索を行い評価しています。その結果、がんに対する直接的治療効果(がんの縮小、延命)を証明する報告はなかったと結論づけています。これらは、高額であるにも関わらず、標準治療を代替できるような科学的根拠を持ち合わせていないということに、注意すべきです。



Q. 大腸癌、肺転移と診断されています。大腸の癌は手術で切除していて、肺転移に対して治療中です。でも大腸癌の抗癌剤治療をしています。なぜ肺癌の治療をしないのですか？



A. 肺癌といっても、原発性肺癌と転移性肺癌は全く違うものです。原発性肺癌がいわゆる肺癌で肺組織から発生したもの。転移性肺癌はほかの組織から発生した癌が肺に転移したものです。この場合、転移した癌細胞は、肺ではなく、もとの発生した組織の性質をもっています。質問の場合には、後者の転移性肺癌に相当しますが、肺にある癌細胞は大腸癌の性質をもっています。ゆえに大腸癌の治療を行います。

看護師



Q. 私の点滴の代金はいくらくらいなの？



A. 化学療法で使用する薬の値段は、使用する薬・量によって異なります。化学療法センターに来た時に、看護師・クラークに声をかけてもらえれば、個別に概算をお伝えできますので、お気軽に聞いてくださいね。



Q. 化学療法中は、お酒は飲んでもいいの？



A. 過度でなければ飲んでも良いです。ただし、使用薬剤によっては肝臓の機能障害が出やすい場合もありますので、診察時に医師に相談ください。



Q. 化学療法をしていて、貧血になってしまいました。なにか、自分でできることはありますか？



A. 貧血時は、レバーやホウレンソウ、プルーンなどの食べ物に鉄分が多く含まれているといわれています。貧血時は、めまいなどを起こしやすいので、転ばないように、注意して生活してくださいね。



Q. 病気になって、不安です。心配なこともあるし、悩んでいます。誰か、私の相談にのってくれないかしら？



A. 東北大学病院には、医療相談室、がん相談室があります。何か、心配なことがあればお気軽にご相談ください。もちろん、各診療科の医師、看護師にもご相談ください。

薬剤師



Q. 『抗がん薬が体の中から抜けるのに、どのくらいの期間がかかりますか？』



A. 多くの抗がん薬は、1週間程度で尿や糞便などを介して、体の中から排泄されると考えられます。しかしながら、抗がん薬の種類によっても異なりますので、詳細につきましては薬剤師にご相談ください。

薬品一般名 (商品名)	1	2	3	4	5	6	7	(日)
ドキシルピジン (アドリアシン®)								
シクロホスファミド (エンドキサン®)								
フルオロウラシル (5-FU®)								
ビンクリスチン (オンコピン®)								
オキサリプラチン (エルブラット®)								
カルボプラチン (パロプラチン®)								
ゲムシタピン (ジェムザール®)								

尿 → (赤い矢印)
糞便 ← (青い矢印)

ISOPP Standards Committee: ISOPP standards of practice. Safe handling of cytotoxics. J Oncol Pharm Pract 2007;13(5 Suppl):i-51. 参考引用

図5 抗がん薬が排泄されるのに必要な期間

*編集後記

「メント・モリ」ラテン語で、その真意は、死を意識するという言葉ですが、逆説的に今を生きろという意味で使われます。月日が経つのは早く、年2回発行している『回光』も冬号を発行するに至りました。

診療の場では、時の流れの早さとともに、命の儚さを感じることが多くあります。2013年の流行語に「今でしょ」がありました。この言葉が重く感じられる最近です。

●編集・発行 東北大学病院 化学療法センター

〒980-8574 仙台市青葉区星陵町 1-1 Tel : 022-717-7876 FAX : 022-717-7603

編集委員 西條憲 (がんセンター、腫瘍内科)、田所里沙 (薬剤部)、鈴木綾子、高山有希、松田千恵子 (看護部)

ご意見・ご要望がございましたら、化学療法センターまでお寄せください。